

## 法人本部

2019年度は改元、消費税増税や働き方改革の推進など、国の政策への対応が迫られるなか、新規事業の開設、指定管理受託、大規模増改築工事の完成などが予定されており、規模が大きく拡大する年となる。持続可能な事業の発展を支えるため、外国人材や障害者雇用を含め人材確保に引き続き注力すると共に長時間労働の改善やホワイト500認定取得など、職員が働きやすい環境の整備を継続して行っていく。さらに施設整備における資金調達、電子カルテ、業務システムの導入支援、効率的な内部監査体制、防災体制などにおいて本部機能を活かし施設経営に資する取り組みを進める。

また、引き続きキャッシュ・フロー経営を推進し、中期事業計画の達成を目指すと共に、今後の新たな法人組織の在り方を検討していく。本部各部の機能を活かし総合的に関連法人への支援も進めていく。

法人本部では次の項目を2019年度重点目標として掲げる。

1. 人材確保・育成と働き方改革への対応
2. 社会福祉法人の使命として地域共生社会の実現
3. 先駆的取り組みへの挑戦と健全経営
4. 災害対策への取り組み

各部は、次の年度事業目標（重点施策）を策定する。

### [総務部]

1. 育児・介護・病気に関する両立支援制度の実施と検討
2. 働き方改革（長時間労働の是正・定年延長の検討・非正規職員の処遇検討）の推進
3. 健康管理業務の推進と体制整備の検討
4. 医師等専門職の働き方及び処遇の検討
5. 地域における公益的な取組等の適切かつ積極的な情報開示
6. ICT等の活用による業務の省力化とペーパーレス化による省資源化の検討
7. 総務業務における生産性向上への取り組み推進
8. 定型業務の効率化による事務専門業務の高度化を目指した体制構築の検討
9. 広域防災対策本部としての役割の明文化と訓練の実施
10. 災害備蓄品の精査と管理方法の検討
11. 各施設への安否確認システム「ANPIC」の導入推進

### [人事企画部]

1. 地域における採用対象校や小中高校とのつながりを強化する
2. 地域に根差した多様な人材、潜在的な人材が事業団で活躍するための取り組みをする
3. 募集活動から事業団への就職を促す動機付けを効果的に行う
4. 障害者雇用の更なる推進を行う

5. 外国人人材の採用を強化する
6. 働き方改革を推進する
7. 多様な働き方への対応と処遇の見直しを検討する
8. 多様な人材が能力を生かし、活躍することができる人材育成体制を構築する
9. 生活援助従事者研修を開講し法人内外の介護人材のすそ野拡大に寄与する
10. 看護師特定行為研修の開始に向けた準備を行う
11. その他外部研修事業の実施

#### [財務部]

1. キャッシュ・フロー経営の推進による事業団経営管理機能強化
2. 財務部門における生産性・効率性向上に向けた取り組み
3. 経営視点を持った職員の育成
4. 災害対策への取り組み

#### [総合企画室]

1. 新たな法人組織の在り方の研究・検討
2. 中期事業計画 2016-2020 の達成に向けた中間振り返りと進捗確認および支援
3. 事業部、関連法人の経営改善支援とノウハウの蓄積
4. 社会福祉法人への理解を深める広報を展開する
5. 2020 年聖隷創立 90 周年事業の準備

#### [総合情報システム部]

1. 働き方改革を実現する情報部門の在り方と人材育成
2. 地域共生社会実現に向けた各事業部への支援強化
3. ICT を活用した業務基盤の確立と経営の見える化
4. 災害対策への取り組み強化

#### [監査室]

1. リスクベースによる内部監査を 2020 年度に実現するための準備を行う
2. 内部監査を効率的・効果的に実施する
3. コンプライアンス経営への側面支援を行う